



木下小だより「あすなる」

【家庭数】
学校評価結果①
令和6年3月14日
印西市立木下小学校

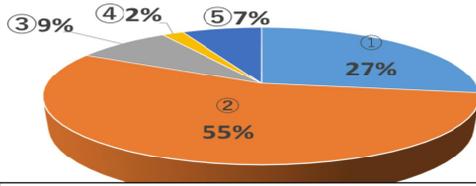
学校評価アンケート(保護者)について

いよいよ明日には卒業式を控え、来週には修了式となります。令和5年度もいよいよ終わりが近づいてきました。残りわずかとなりましたが、最後まで職員一同全力で取り組んでいきます。

さて、今回は1月に行った「学校評価アンケート(保護者)」の集計結果(抜粋)についてお知らせし、今年度の学校経営を振り返っていききたいと思います。

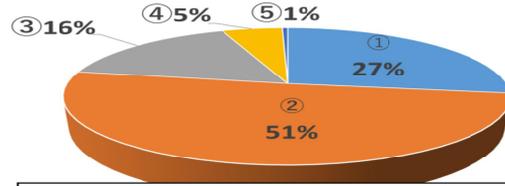
校長 小林 すみ子

Q1.学校の教育方針や教育目標を知っていますか



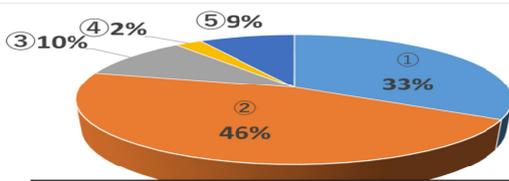
① そう思う ② どちらかというと思う ③ どちらかというと思わない ④ そう思わない ⑤ わからない

Q2.おさんは意欲的に学習に取り組んでいますか



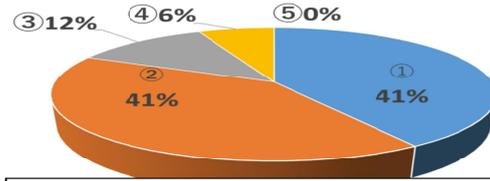
① そう思う ② どちらかというと思う ③ どちらかというと思わない ④ そう思わない ⑤ わからない

Q3.おさんは授業がわかりやすいと言っていますか



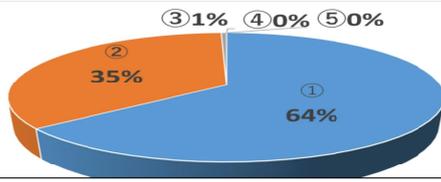
① そう思う ② どちらかというと思う ③ どちらかというと思わない ④ そう思わない ⑤ わからない

Q4.おさんは家庭学習に取り組んでいますか



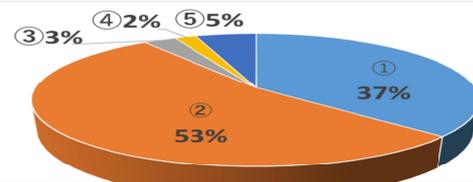
① そう思う ② どちらかというと思う ③ どちらかというと思わない ④ そう思わない ⑤ わからない

Q5.おさんは友達を大切にしていますか



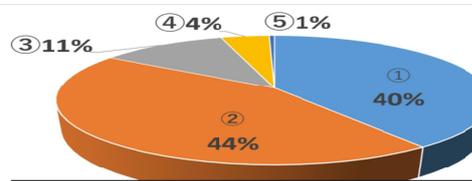
① そう思う ② どちらかというと思う ③ どちらかというと思わない ④ そう思わない ⑤ わからない

Q6.学校は豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていますか。



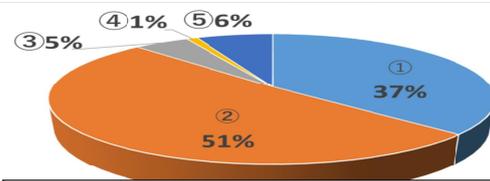
① そう思う ② どちらかというと思う ③ どちらかというと思わない ④ そう思わない ⑤ わからない

Q7.おさんは健康に気をつけて生活していますか



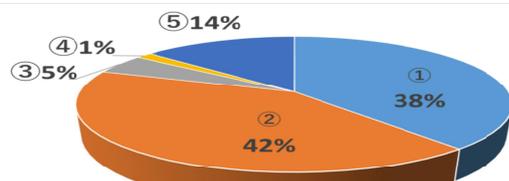
① そう思う ② どちらかというと思う ③ どちらかというと思わない ④ そう思わない ⑤ わからない

Q8.学校は一人一人を大切にした指導や対応ができていますか



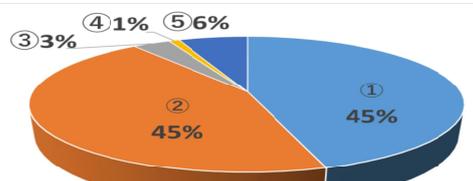
① そう思う ② どちらかというと思う ③ どちらかというと思わない ④ そう思わない ⑤ わからない

Q9.いじめがあった時、学校はすぐに話を聞いて対応していますか



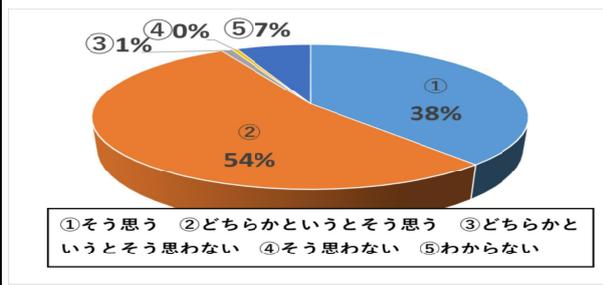
① そう思う ② どちらかというと思う ③ どちらかというと思わない ④ そう思わない ⑤ わからない

Q10.困ったことがあった時、先生方は迅速に対応していますか

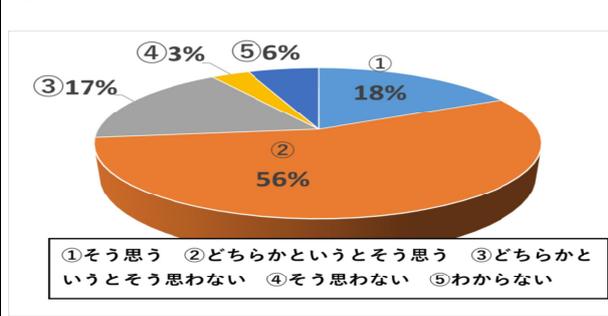


① そう思う ② どちらかというと思う ③ どちらかというと思わない ④ そう思わない ⑤ わからない

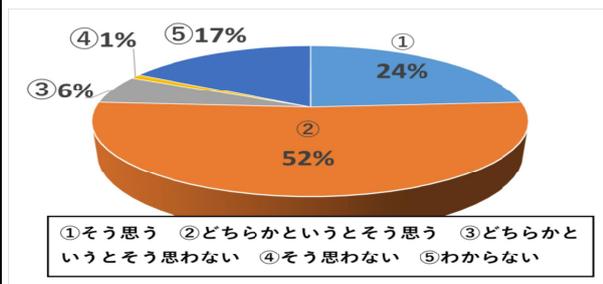
Q11.学校は子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいますか



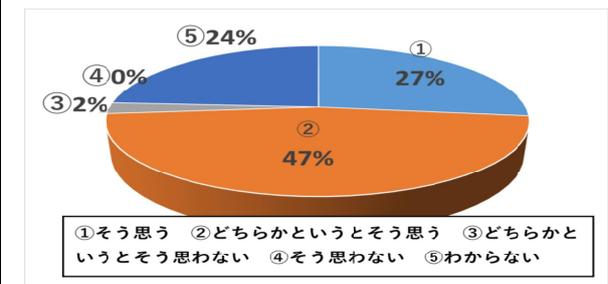
Q12.学校の施設・設備は整っていますか



Q13.学校は市や地域の環境・施設・人材を教育活動に活かしていますか



Q14.学校は特別支援教育に力を入れて取り組んでいますか



<集計結果(抜粋)>

※保護者アンケートと児童アンケートをまとめたの記載です。

※①②の割合を肯定的な回答、③④を否定的な内容としています。また、文章内における比較対象は昨年度の学校評価アンケートです。

Q 1 「教育方針・教育目標の認知について」は、児童の肯定的な回答が約5%上がっていますが、保護者では約6%下がりました。学校だよりやホームページ等を利用しての教育方針や教育目標についての情報発信に努めます。

Q 2 「学習への取り組み」については児童、保護者ともに約2%下がりましたが、Q 3 「授業のわかりやすさ」については、児童は約7%、保護者も約1%上がりました。ICT機器の効果的な活用や校内研修等の成果があらわれたといえます。今後はさらなる校外・校内研修を通じて、児童が学習に意欲的に取り組める工夫のある授業づくりに努めます。

Q 5 「友達を大切にせる教育」 Q 6 「豊かな人間性を育む教育」については、児童、保護者ともに上がっており、しかもQ 5については、児童97%、保護者99%とかなり高い数値です。今後も道徳の授業の充実を図るとともに、日常生活において互いのよさを認め合うなどの活動を通して、引き続き周囲に感謝の気持ちをもって生活する児童の育成に努めます。

Q 8 「一人一人を大切にした指導」については、児童、保護者ともに約5%上がっています。学校生活の様々な場面において、肯定的な声かけや支援を意識し、児童が笑顔で前向きに学校生活を送れるよう、今後も努めます。

Q 9 「いじめの対応」については、児童は約5%上がっていますが、保護者は約2%下がっています。普段の児童変化に気を配るとともに、教育相談等からいじめの早期発見に努めます。また、保護者の方との日頃の連絡の中で、児童の様子を共有し、いじめがあった際には、経緯の説明や対応等について、迅速かつ丁寧に報告を行っていきます。

Q 1 4 「特別支援教育」については、「わからない」の回答が24%あるのが特徴でした。学校だよりやホームページ等を利用して、特別支援教育に関する学校の取り組みについて、情報発信を積極的に行うよう努めます。

木下小学校は、児童・保護者・学校が笑顔となるよう、今後も「児童一人一人が持つ良さや可能性を見出し引き出す学校」「自己の考えを表現でき学びへの意欲を高められる学校」「他人を大切にせる豊かな心を育み児童が安心して通える学校」にするために、共通理解のもと、より組織的に教育活動に励んで参ります。

アンケートのご協力ありがとうございました。